



第18号



岩江中だより

←岩江中学校ホームページQRコード

発行日：平成30年 7月 4日
 文責：三春町立岩江中学校長 角田健司
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 Email：iwae-j@fcs.ed.jp

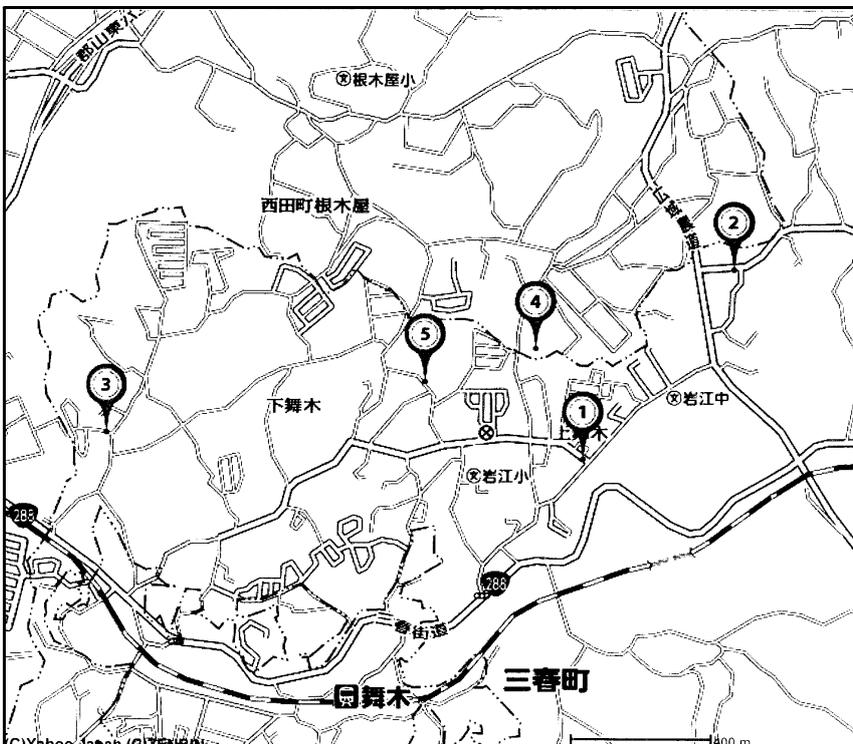
学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、響き合い、成長する学校～

○通学路の危険箇所調べ 6月29日（金）

多くの被害をもたらした大阪北部地震で、ブロック塀倒壊に小学生が巻き込まれ死亡した事故は大変に痛ましいものでした。

同様の事故が繰り返されないよう本校敷地内の点検を行いました。その結果、岩江中学校敷地内には、ブロック塀などの危険箇所はありませんでした。

更に、生徒自身が登下校する際の通学路で危険箇所がないかについて、各自に右の様式で調査してもらいました。その結果、下の図の①～⑤の5箇所が挙がってきました。



通学路周辺の危険箇所調べ

年 組 番 氏 名 _____

先ごろ発生した大阪北部地震は、多くの被害をもたらしました。特に、大阪府高槻市のブロック塀倒壊に小学生が巻き込まれた事故は、大変に痛ましく、本当に残念でなりません。

皆さんが、同様の事故に巻き込まれないよう校地内の点検を行いました。その結果、岩江中学校敷地内には、ブロック塀などの危険箇所はありませんでした。そこで、皆さんの通学路周辺の危険箇所がないか調査します。

皆さんが、登下校で利用する通学路周辺で、ブロック塀など危険だと感じるところはありますか？（丸で囲んでください）

ある ない

あるを囲んだ人は、その場所を地図や文章で具体的に記入してください。

最後に・・・
 生徒の皆さんは、登下校をはじめ学校生活、また、日常生活においても自分自身で危険を予測し、回避できるよう意識を高められることを願います。

ここで挙がってきた箇所について、現地調査をしたところ「高いブロック塀（崩れそうに傾いているブロック塀もありました）、無造作に積み上げられたコンクリートブロック、鉄筋がむき出しになった側溝のフタ、住宅建築資材や住宅建築のためのトラックなど」生徒たちが危険だと思っている箇所が見られました。

ここで挙げられた箇所以外に

も危険な箇所はあるかもしれません。今回の調査で、通学路でも気をつけなければならない箇所があることを知り、生徒自身が、登下校中をはじめ学校生活、また、日常生活において、自分自身で危険を予測し、回避できるよう意識を高められることを願います。

○うれしい出来事 7月3日（火）

7月3日に、岩江センター長の伊丹さんより一本の電話がありました。

「岩江中の中山光さんが、プルタブ3.1kg、約8370個を岩江センターに持ってきてくれたそうで、善意の気持ちに感謝します。」という内容の電話でした。本人に聞いたところ、三春町の広報で岩江センターがプルタブを集め、恵まれない人たちのために役立てていることを知り、親と一緒にためてきたプルタブを持って行ったそうです。コツコツ集めた物を誰かのために役立ててほしいという温かい気持ちに触れ、大変うれしい気持ちになりました。

○プール授業が始まりました。 7月3日（火）

プールの水質調査、塩素濃度の確認などが終了し、今週より、体育でプールの授業が始まりました。気温35℃を越える中、水温は32℃で温水プールのような状態でした。生徒たちは、とても楽しそうに基本的な泳法について学習していました。一方、橋本恵一先生は、1校時から6校時までプール指導ということでとても大変そうでしたが、プール内から目を離さず安全管理を徹底しているところがすごいです！

